

クリストファー・リーヴ

Christopher Reeve

生年月日 1952/09/25

出身地 アメリカ／ニューヨーク州ニューヨーク市

没年 2004/10/10

【バイオグラフィ】

■幼い時に両親が離婚。弟と共に母の下で育つ。9歳で舞台に立つが本格的に演劇に興味を抱いたのは高校時代に学校新聞での劇団の地方巡業を取材してからだとか。コーネル大学を卒業後、NYのジュリアードで学び（同期にはロビン・ウィリアムズがいた）、更にハーバート・バーゴフに師事した後にロンドンへ留学。パリのコメディ・フランセーズに籍を置いたこともある。帰国後は舞台からTVへと移り、78年「原子力潜水艦浮上せず」の端役で映画デビュー。そして同年「スーパーマン」の主役に抜擢され、一夜にしてそのさわやかな笑顔と共にスターの仲間入りを果たした。その後は「ある日どこかで」や「デストラップ・死の罠」などの秀作にもめぐり合うがスーパーマン・シリーズのジリ貧は否めず、「スーパーマン4／最強の敵」では原案まで手掛けるがあえなく撃墜。以降はスーパーマンのイメージを払拭すべく、さまざまな役柄を演じて新境地を探していたが、95年5月27日、バージニア州で乗馬を楽しんでいた時に落馬事故に遭い、首から下が不隨となってしまう。映画復帰は絶望視され、一時は再婚相手の負担になると離婚まで考えたそうだが、懸命のリハビリと家族の協力によって車椅子の身ではあるが活動を再開。99年にはヒッチコックの名作「裏窓」のリメイクにも挑戦した。その後もリハビリと最新の医療によって奇跡的な回復をみせていた矢先の04年10月9日、自宅で心臓発作を起こし、昏睡状態のまま病院に運ばれたがそのまま意識が戻ることなく翌10日に、あまりにも突然の最期を迎えた。享年52歳。

【フィルモグラフィ】

ザ・フラッシュ (2023)	出演 : スーパーマン
SECRET ORIGIN／ストーリー・オブ・DC (2010)	出演
ストーリー・オブ・スーパーマン ~スーパーマンの全て~ (2006)	出演
スーパーマン II／冒険篇 リチャード・ドナーカット版 (2006)	出演 : スーパーマン／クラーク・ケント
ヤング・スーパーマン (シーズン3) (2003~2004)	ゲスト出演
ヤング・スーパーマン (シーズン2) (2002~2003)	ゲスト出演
ザ・プラクティス／ボストン弁護士ファイル (シーズン7) (2002~2003)	ゲスト出演
裏窓 (1998)	製作総指揮, 出演
フォーエヴァー・ライフ／旅立ちの朝 (1997)	監督
明日に向かって ~アンナの幸せの作りかた~ (1996)	出演
光る眼 (1995)	出演 : アラン・チェフィー医師
ブラックフォックス (1995)	出演
ブラックフォックス2 ~平和の価値は~ (1995)	出演
ブラックフォックス3 ~軌跡の果て~ (1995)	出演
眠れない夜はあなたと (1994)	出演
偽証 (1994)	出演
日の名残り (1993)	出演

モーニング・グローリー 輝ける朝 (1993)	出演
カーテンコール／ただいま舞台は戦闘状態 (1992)	出演
シー・ウルフ (1992)	出演
新ハリウッド・ナイトメア② (1992)	出演
デス・ドリームス (1991)	出演
渴きの代償 (1991)	出演
スイッチング・チャンネル (1988)	出演
大脱走2 (1988)	出演
スーパーマン4／最強の敵 (1987)	原案, 出演 : スーパーマン／クラーク・ケント
NYストリート・スマート (1987)	出演
タッチ・オブ・ザ・スカイ (1986)	出演
アビエーター (1985)	出演
ジャクリーン・ビセットの アンナ・カレーニナ (1985)	出演
ボストニアン (1984)	出演
スーパーマン III／電子の要塞 (1983)	出演 : スーパーマン／クラーク・ケント
フェアリー・テール・シアター／眠れる森の美女 (1983)	出演
バチカンの嵐 (1982)	出演 : フラハティ
デストラップ・死の罠 (1982)	出演 : クリフォード・アンダーソン
スーパーマン II／冒険篇 (1981)	出演 : スーパーマン／クラーク・ケント
ある日どこかで (1980)	出演
スーパーマン (1978)	出演 : スーパーマン／クラーク・ケント
原子力潜水艦浮上せず (1978)	出演 : フィリップス